

令和 7 年 6 月 2 3 日
産業・人権環境常任委員会資料
産業観光部文化スポーツ課

令和 6 年度宇治市文化会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和6年度 事業報告書

令和7年5月29日

施設名	宇治市文化会館
団体名	アクティオ株式会社
代表者名	代表取締役社長 淡野 文孝
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日（5年間）

（１）業務実施状況報告（令和6年度）

【管理運営に関する基本方針と結果について】

宇治市文化会館条例の設置目的に基づき市民の文化向上や市民福祉の増進と、宇治市文化芸術振興条例がめざすまちの実現に寄与できるよう、宇治市における新しい芸術文化をつくりあげていくため、下記の5つの基本方針に取り組むとともに、さらなる市民文化の創造・発展に取り組んできました。

【施設運営の基本方針】

- ① 質の高い文化事業の提供
- ② 各種団体との文化振興連携事業を実施
- ③ 市民参画機会の提供
- ④ 観光資源を生かしたまちづくり支援
- ⑤ 生涯学習の側面強化策の実施

宇治市文化会館の指定管理者として文化会館の設置目的及び施設の公共性を十分理解し、宇治市と連携を図りながら、市民の利用促進を図り、円滑な施設運営及び施設管理を実施しました。

また、幅広い層を対象に多様なジャンルの文化芸術振興事業を年間30回開催し、質の高い鑑賞機会を提供するとともに、市民の文化芸術活動を推進するため、文化会館の使用料を助成する等、文化芸術発表の場の提供に努めました。

併せて、文化会館の利用促進を図るため、令和4年度から取り組んできたJR宇治駅・京阪宇治駅から運行するシャトルバスを今年度も実施するとともに、子ども向け事業ではチャイルドシートクッションを導入し、一層のサービスの向上に努めました。

<事業内容>

①鑑賞事業

実施日	主催/共催	事業名
4月13日(土)	共催	宇治セレクトシネマ（2回上映） 「高野豆腐店の春」
5月5日(日・祝)	主催	音楽に出逢うワンコインコンサート チューバマンショー

実施日	主催/共催	事業名
5月11日(土)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「せかいのおきく」
5月18日(土)	主催	名曲!!タイムトラベル ～音楽史を100倍楽しめる「ヒーロー」の諸相～
6月2日(日)	共催	「響け! ユーフォニアム」 7回目だよ!宇治でお祭りフェスティバル
6月9日(日)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「夕陽のあと」
7月20日(土)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「親のお金は誰のもの」
7月24日(水)	共催	宇治フェス ～DREAM&FUTURE～
8月23日(金)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「レディ加賀」
9月8日(日)	主催	音楽に出逢うワンコインコンサート ヴィオラ進化論 Ver. 2
9月16日(月・祝)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「お終活 再春!人生ラプソディ」
9月29日(日)	主催	館長の部屋 Vol. 3
10月6日(日)	主催	黒川侑ヴァイオリンプロジェクトⅡ
10月14日(月・祝)	共催	CHEMISTRYホールツアー2024「DIRECT」
10月15日(火)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「プータン 山の教室」 (字幕)
11月9日(土)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」
11月10日(日)	主催	長谷川義史絵本ライブ
12月8日(日)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「あまろっく」
12月14日(土)	共催	人形劇団京芸 児童福祉文化受賞記念公演 「とどろヶ淵のメッケ」
12月15日(日)	主催	桂米朝一門会
1月18日(土)	主催	ニューイヤーコンサート2025
1月19日(日)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「九十歳。何がめでたい」
2月9日(日)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「夜明けのすべて」
2月21日(金)	共催	大阪フィルハーモニー交響楽団 宇治演奏会
3月9日(日)	共催	宇治セレクトシネマ (2回上映) 「侍タイムスリッパ」
入場者数 11,311人		

②参加創造事業

実施日	主催/共催	事業名
6月8日(土) 本公演	主 催	宇治市文化会館開館40周年記念事業 大阪交響楽団宇治特別公演 ～コーラスとオーケストラの祭典2024～ コーラス練習日程…2月21日～6月7日(全16回) トランペット練習日程…5月19日～6月7日(全5回)
9月15日(日) 本公演	主 催	ピアノマラソン Vol. 3 ワンポイントレッスン…9月10日、11日
3月9日(日) 本公演	主 催	宇治っ子朗読劇団☆Genji 第13回定例公演 練習日程…9月16日～3月9日(全24回) ワークショップ…9月1日
参加者数 2,274人 入場者数 1,706人		

③普及啓発事業

実施日	主催/共催	事業名
10月26日(土) 10月27日(日)	共 催	宇治市民文化芸術祭 「舞台の部」「展示の部」
3月20日(木・祝)	主 催	京阪フレッシュアーティストリレーコンサート 宇治公演 ～ひかりはばたく新星たち～
参加者数 754人 入場者数 4,636人		

【施設の平等利用の考え方と実施した対策について】

指定管理者として、文化芸術の振興を目的とする催物の利用に文化会館の施設・設備を提供するとともに、宇治市文化会館条例及び宇治市文化会館条例施行規則に則り、宇治市と連携を図りながら、公平公正かつ適正な利用管理に努めています。

研修などを通じて職員のスキルアップを図り、宇治市の文化芸術の拠点施設として、市民の平等利用の確保をはじめ、利用相談などサポート機能を向上し、施設利用者の円滑な文化芸術活動の実現に努めました。

【利用拡大の取組結果について】

- (1) 利用者の利便性の向上を目的に、2公演でJR宇治駅と京阪宇治駅からシャトルバス(往復乗車券500円)を運行し、延べ100人の利用がありました。
- (2) 利用者の要望に応え、2つの本公演前にプレ企画を実施し、本公演の期待感を高め、本公演の誘客に努めました。
- (3) ボランティア活動組織のレセプションистを運営し、ホールでの主催事業等におけるサービスの向上に努めました。研修を3回実施したのち、受付や客席案内など計13回活動し、延べ85名が参加しました。

【利用料金収入の結果について】

〈文化会館利用状況〉

区 分		令和４年度	令和５年度	令和６年度
利用件数		1,114 件	1,092 件	1,088 件
利用人数		79,371 人	91,627 人	99,422 人
利用料	収納額	24,933 千円	23,450 千円	23,263 千円
	免除額	13,458 千円	17,984 千円	16,486 千円

【自主事業に関する取組結果について】

(１) 喫茶事業（NPO法人京都フォーライフによる運営）

ギャラリーコーナーでは市内作家等の絵画作品を展示し、利用者が食事を楽しみながら、気軽に美術作品を鑑賞できる機会を提供しました。また、宇治市文化センター開館４０周年記念事業における特別メニューの考案やランチメニューの刷新により、利用者サービスの向上に努めました。

(２) 飲料自動販売機の設置

自動販売機は文化センター内に５台設置し、飲料の提供を行いました。

(３) 市民広場の活用イベント

市民広場を活用したマルシェを６月・８月の計４日間実施しました。３０店舗を超える出店数で延べ３,０００人の来場者がありました。併せて、気軽に楽しめるワークショップ等も行い、利用者へのサービス向上や賑わいづくりに努めました。

(４) 公演チラシ等への広告掲載

主催事業において、市民により質の高い文化芸術に接する機会を提供するため、公演チラシに企業広告を掲載し、協賛金の獲得に努めました。

(５) スタインウェイを弾いてみよう

大ホール使用のない日を利用して、市民にピアノを試弾する機会を提供しました。

【情報発信の取組結果について】

(１) 「文化会館利用案内」を発行し、貸館利用者に配布、施設内にも配架する他、会館ホームページにも掲載し、文化会館利用にあたっての基本的な情報提供を行いました。

(２) 催物案内「イベントインフォメーション」を毎月発行し、タイムリーに情報を発信しました。

(３) 宇治市広報誌や宇治市公式ＬＩＮＥ、地域自治会公式ＬＩＮＥを活用した情報発信を行いました。

(４) その他、FMうじへの出演や新聞等の取材対応などによる情報発信を行いました。

(５) SNSを活用し、主催事業公演前の動画配信や、ホームページと連動した情報発信を行い、幅広い世代に対応した広報に努めました。

広 報 の 取 組

- 宇治市広報誌・イベントインフォメーション・文化会館ホームページ掲載
- ポスター掲示（広報板、チケット販売所、市内公共施設等）
- 宇治市公式LINE・地域自治会公式LINEの活用
- イベントインフォメーション・事業チラシ配架
（市内公共施設、近隣文化施設、市内企業、商業施設等）
- FMうじ番組出演
- SNSの活用
- チケットプレゼント（地方紙）
- 有料広告（新聞媒体、テレビ・ラジオ放送媒体）
- DM広報（各種文化団体等）
- 近隣文化施設の公演でチラシの挟み込み依頼

【管理運営体制等について】

管理職2人（館長・副館長）を含む常勤職員7人と非常勤職員1人の8人の人員体制で運営を行いました。

また、計画的に職員研修を実施し、公共施設における接客マナーや対応スキル、緊急時対応力の向上に努めました。

【職員研修計画と実施状況について】

- 令和6年 5月 レセプションист研修（接客業務） 全員参加
- 令和6年 5月 マナー基礎研修 1人参加
- 令和6年 6月 全国公立文化施設協会全国大会・研修会 1人参加
- 令和6年 7月 リール動画研修会 1人参加
- 令和6年 7月 電気講習会 1人参加
- 令和6年 7月 西日本館長会 指定管理者施設合同研修 1人参加
- 令和6年 8月 京都府公立文化施設協議会 理事会・総会・研修会 1人参加
- 令和6年 9月 アクティオ合同研修 専門研修
～西日本事業部運営施設の施設長による事業研修～ 1人参加
- 令和6年10月 救命講習 1人参加
- 令和6年11月 労務・人権啓発講座オンライン研修 1人参加
- 令和6年12月 個人情報保護教育 eラーニング受講及びテスト 全員参加
- 令和6年12月 救命講習 1人参加
- 令和6年12月 西日本館長会 指定管理者施設合同研修 1人参加
- 令和7年 2月 救命講習 1人参加
- 令和7年 3月 コンプライアンス研修 全員参加

【地域との連携、市民参画の結果について】

（1）地域との連携事業を実施しました。

京阪沿線6市共同事業「京阪フレッシュアーティストリレーコンサート」では、京阪沿線にある6市（守口市、門真市、寝屋川市、枚方市、八幡市、宇治市）の文化施設と京阪ホールディングス(株)、(株)エイチ・ツー・オー商業開発、枚方信用金庫の3社の民間企業を含む計9団体が連携して共同事業「京阪フレッシュアーティストリレーコンサート」を開催し、次世代の音楽家を発掘・育成し、若い音楽家たちに成長の機会を提供しました。

■参加者数 3月20日 宇治公演5人出演

(2) 参加創造事業（市民参加型事業）を実施しました。

① 大阪交響楽団宇治特別公演 コーラスとオーケストラの祭典2024では、京都府吹奏楽連盟や宇治市音楽連盟の協力により、公募で集まった合唱団とトランペット隊がプロのオーケストラと共演しました。

■参加者数 合唱団：96人 トランペット隊：8人

② 昨年度に引き続き、大ホールのグランドピアノ（スタインウェイ）を活用したピアノマラソンを実施しました。6歳～65歳の参加者15人がプロのピアニストによるワンポイントレッスンを受け、35人の参加者が好きな曲を演奏しました。

③ 次代を担う子どもたちが古典に親しみ、未来に伝えていく源氏物語朗読劇講座「宇治っ子朗読劇団☆Genji」では3月の定例公演に加え、演劇ワークショップや源氏物語学習活動を実施しました。小学3年生から高校3年生までの19人が参加しました。

また、10月「宇治田楽まつり」、11月「秋のいろどりフェスタ」と「紫式部文学賞・紫式部市民文化賞贈呈式」、2月には「kyoto 演劇フェスティバル」へ出演し、宇治市文化会館の特色ある取り組みを広く発信しました。

(3) 宇治リエンス使用料助成金事業を実施しました。

市内団体を対象に、宇治リエンス使用料助成金事業（文化会館使用料助成事業）を実施しました。

■助成団体数 17団体

【トラブル対応、防犯、防災対策について】

文化センター全館の電気機械設備、消防設備の保守管理、保安警備、清掃及び舞台設備の保守管理などの業務を専門事業者へ委託し、施設・設備の適正・効率的な維持管理に努めています。

施設の開館から40年が経過しており、施設・設備の経年劣化が進んでいることから、特に施設の安全性の保持を優先して、迅速かつ計画的に修繕を実施し、施設・設備の保全に努めました。

また、緊急時には迅速に連絡がとれるよう、各施設長及び各委託事業者の緊急連絡網を整備するとともに、消防訓練を実施し、職員の緊急時対応力の向上に努めました。

【利用者要望の把握状況及び実施策について】

事務室前にお客様意見箱を常時設置し、利用者のサービスの向上に努めました。

併せて、事業ごとにアンケートを実施するとともに、9月～10月に定期的なアンケートを実施し、利用者の感想や意見及び要望の把握に努めました。

利用者からは「トイレの改修」や「座席の改善」など施設や設備への改善要望が多くみられました。「交通の便が悪いのでバスを出してほしい」という要望には、引き続きJR宇治駅と京阪宇治駅からシャトルバス（往復乗車券500円）を運行し、利用者ニーズに沿った事業運営に努めています。

【サービス向上取組内容について】

(1) 子ども向けの事業ではチャイルドシートクッションを無料で貸出し、小さいお子様にも集中して鑑賞できる環境を整えました。

(2) クラシック2公演では、JR宇治駅と京阪宇治駅からシャトルバス（往復乗車券500円）を運行し、延べ100人の利用がありました。

【経費縮減・収支改善に関する具体的な方策と結果について】		
(1) 助成金等を活用した公演を実施しました。 ①京都府・令和6年度文化の心次世代継承事業(業務委託) ②芸術文化振興基金「地域文化施設・展示活動(文化会館公演)」 (2) 施設管理において、簡易的な補修(床面等)は外部業者へは委託をせず、職員が対応し、経費削減に努めました。 (3) 不要照明の消灯(安全面に配慮し、不要な時間帯のみ消灯)を徹底し、経費削減に努めました。		
【個人情報保護措置と実施状況について】		
個人情報保護措置については、「宇治市文化会館(指定管理者)個人情報保護規程」に則した適切な個人情報の取り扱いを行いました。 また、個人情報保護テキストによる研修を行い、職員全員を対象とした教育テストを年1回実施しています。		
【情報公開対応と実施状況について】		
令和4年4月1日制定の「宇治市文化会館(指定管理者)情報公開規程」に則り、文書の適正な作成及び保存を図り、文書を適切に管理しました。 なお、令和6年度において、情報公開請求はありませんでした。		
【その他】		
(1) 市民広場の活用及び賑わいづくりについて 10月の宇治市民文化芸術祭(主催者:宇治市/宇治市民文化芸術祭実行委員会/宇治市文化会館指定管理者アクティオ(株)/宇治市芸術文化協会)で、市民広場においてマルシェを開催しました。 (2) 施設の維持管理実施状況について 安全で快適な施設機能の維持を目指し、施設全体及びホール舞台機構・照明設備・音響設備の管理運営・保守点検を計画的に実施しました。 修繕については、経年劣化による備品の修繕を行い、また突発的な設備機器の故障には迅速に対応しました。		
〈指定管理者施工の主な修繕等〉		
施工箇所	施工内容	施工月
文化センター	正面玄関雨漏り修繕	5月
文化センター	市民広場掲示板修繕	10月
文化センター	屋外消火栓ホース修繕	3月

(2) 施設利用状況報告（令和6年度）

【施設利用状況】 1. 入館（場）者数

〈施設別利用人数実績〉

（単位：人）

施設区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大ホール	58,939	67,520	72,024
小ホール	12,015	15,648	18,941
リハーサル室	3,347	3,132	3,212
練習室1	485	331	319
練習室2	1,232	986	1,086
練習室3・4	88	263	198
その他	3,265	3,747	3,642
計	79,371	91,627	99,422

【施設利用状況】 2. 貸館状況

〈ホール 供用日数・利用日数・利用率実績〉

施設区分			令和4年度	令和5年度	令和6年度
ホール	大ホール	供用日数	284	305	294
		利用日数	154	152	151
		利用率	54%	50%	51%
	小ホール	供用日数	290	302	298
		利用日数	145	146	135
		利用率	50%	48%	45%
	ホール全体	供用日数	292	306	300
		利用日数	209	206	201
		利用率	72%	67%	67%

〈関連施設 供用日数・利用日数・利用率実績〉

施設区分			令和４年度	令和５年度	令和６年度
関連施設	リハ－サル室	供用日数	312	313	315
		利用日数	190	187	196
		利用率	61%	60%	62%
	練習室１	供用日数	312	313	314
		利用日数	131	136	133
		利用率	42%	43%	42%
	練習室２	供用日数	312	313	316
		利用日数	164	148	151
		利用率	53%	47%	48%
	練習室３・４	供用日数	312	313	315
		利用日数	58	99	83
		利用率	19%	32%	26%
	関連施設全体	供用日数	312	313	316
		利用日数	266	273	261
		利用率	85%	87%	83%

(3) 管理経費収支報告（令和6年度）

（単位：千円）

施設名		宇治市文化会館			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	118,600	128,243		
	利用料金収入	22,000	23,263		
	その他	5,200	14,505	事業収入（主催・共催事業、助成金）、自販機収入、雑収入	
収入合計（A）		145,800	166,011		
支出	人件費	24,426	25,443		
	事務費	2,900	1,860	通信費 556 事務用品 499 備品購入 805	
	管理費	87,400	99,871	光熱水費 36,537 建物保全費 59,625 修繕費 3,709	光熱費高騰による増
	事業費	8,000	18,048	事業費 15,067 印刷製本費 494 助成金事業 2,487	
	その他	23,074	20,398	租税公費 2,525 消耗品費 268 支払いリース 1,465 一般管理費 15,155 その他 985	
支出合計（B）		145,800	165,620		
収支（A）－（B）		0	391		

実績における市からの委託料（128,243千円）は、光熱費の高騰に対してリスク分担に基づき、委託料を増額して対応を行った後の金額

(4) - 1 事業実施状況報告 (令和6年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施 時期 ・回数
宇治市文化センター 開館40周年記念事業	宇治市文化センター開館40周年を契機とし、若い方から高齢の方まで世代を超えてさらなる宇治市の文化芸術の振興を図るための事業を実施。 ■TeensとつくるUji Music Day 市内のティーンズ世代を中心とした舞台パフォーマンス ・バンド演奏やダンス発表、公募による1日限定バンド演奏 ・宇治愛トーク（宇治会（こやまたくや、岡崎体育、塚原一繁、冠徹弥）×令和6年度高校生文化芸術祭典実行委員） ■4館をつなぐディスプレイ&クイズラリー ・クイズラリー、階段アート、メッセージボード ■写真展示及び図書展示（歴史資料館・中央図書館） ・40年前の宇治のまちの風景や暮らしの様子の写真展示 ・今年40歳の作家や40年前発刊の図書など40年にちなんだ図書展示 ■宇治文寄席（中央公民館） ・若手噺家による落語会（桂二乗、桂小鯛、桂二豆） ■市民広場でのマルシェ&宇治物産展 ■喫茶・軽食での40周年記念特別メニュー 来場者数 5,800人	令和6年7月24日（水） ・ 1回
令和6年度 高校生文化芸術祭典 「FUN×FAN×FES」	市内高校生の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表と学校を越えた交流を通じて、宇治市の文化芸術のさらなる活性化を図る事業を高校生文化芸術祭典実行委員会と共に実施。 ■舞台の部 6団体参加 ■展示の部 8団体参加 ■「わたしの宇治」風景写真パネル展示 ・宇治会メンバーとのPR動画 ・宇治市消費生活センターパネル展示 ・宇治市長選挙啓発ブース ■フォトスポット ■プロジャグラーと京都翔英高等学校吹奏楽部とのコラボパフォーマンス及びジャグリング体験 ■宇治支援学校とフォーライフカフェのコラボカフェ ■京都文教大学地域連携学生プロジェクト「宇治☆茶レンジャー」お茶淹れ体験 ■市民広場でのマルシェ 来場者数 1,320人	令和6年12月7日（土） ・ 1回

(4) - 2 事業収支状況報告 (令和6年度)

団体名

アクティオ株式会社

(単位: 千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 一人あたり 参加費	収支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝礼	材料費 等	その他
宇治市文化センター 開館40周年記念事業	5,000人 参加費 0円	-3,500	3,500	0	700	1,100	1,700
	5,800人 参加費 0円	-3,500	3,500	0	624	1,048	1,828
令和6年度 高校生文化芸術祭典 「FUN×FAN×FES」	1,080人 参加費 0円	-3,250	3,250	0	100	1,400	1,750
	1,320人 参加費 0円	-3,250	3,250	0	65	1,324	1,861
計	予定額	-6,750	6,750	0	800	2,500	3,450
	実績	-6,750	6,750	0	689	2,372	3,689

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入する事